



2016年7月21日

日産自動車、究極のカー・セルフィーを体感できるクルマ「CUBE SHUTTER ROOM」を公開
～車内での楽しい瞬間を自動で検知し“360° 自動撮影”～

搭載技術と撮影シーンを紹介したコンセプトムービーを本日より公開

7月28日(木)から31日(日)まで、日産グローバル本社ギャラリーにて体験イベントを開催



日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:カルロス ゴーン)は21日、車内での楽しい瞬間を自動で検知し、360°自動撮影する「CUBE SHUTTER ROOM」を公開いたしました。同車は7月28日(木)から31日までの4日間、日産グローバル本社ギャラリーにて展示されます。

「CUBE SHUTTER ROOM」は、広々とした車内空間がお客さまから好評の「キューブ」をベースに作られたデモカーです。車室内を取り囲むように「360°撮影カメラ」を設置。カメラのシャッターには「エモーションセンサー」を利用し、乗員の“盛り上がった瞬間”を逃さずに撮影します。「360°撮影」の特長を活かし、まるで特撮映画のようなバレットタイムでの撮影が可能です。

6月末から放映されている「キューブ」の新CM「広さで、遊べ」で同様の機能を紹介していますが、同CMの好評を受け、実際にこの撮影を体験できる特別車両を日産グローバル本社ギャラリーに展示することになりました。新たに撮影された「CUBE SHUTTER ROOM」のコンセプトムービーも同時に放映しています。

CUBE SHUTTER ROOM 特設サイト <http://www2.nissan.co.jp/SP/CUBE/SHUTTERROOM/>
CUBE SHUTTER ROOM THE MOVIE <https://youtu.be/fmOo-HNYE5M>

<360° 撮影カメラの仕組み>



欧米発の動画投稿や写真投稿でみかける「車内での自撮り=カー・セルフィー」。今回日産が展示する「CUBE SHUTTER ROOM」は、このカー・セルフィーをもっと楽しく、そしてドライバーの意識をそらさずに実現できないか、という発想から生まれています。



広々とした車内空間が好評をいただいているキューブの車内各所に小型カメラを配置。映画のような「360°バレットタイム映像」を可能にしています。

シャッターは「エモーションセンサー」で自動にオン。ドライバーがハンドルから手を離すことなく、同乗している友人・家族と「盛り上がった瞬間」を切り取ります。

実物の展示について

7月28日(木)より4日間、「CUBE SHUTTER ROOM」の実物を展示いたします。実際に「車内で盛り上がる瞬間を自動検知し、360°自動撮影を行う」様子を体験いただけます。

□: 展示日程 = 7月28日(木)~31日(日) □: 展示時間 = 各日 10:00~20:00

□: 展示場所 = 日産グローバル本社ギャラリー(1F)

神奈川県横浜市西区高島町 1-1-1 1F

アクセス: <http://www.nissan.co.jp/GALLERY/HQ/ACCESS/>

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社

グローバルコミュニケーション本部

Tel:045-523-5521(企業)/5553(商品)/5520(IR)

<https://newsroom.nissan-global.com> (プレス情報)

www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」

0120-315-232 (携帯・PHS対応)

9:00-17:00(年末年始を除く)

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただきます。